

有限会社岡元農場

能美市

伝来 100 年能美市の宝
とろろの山芋「加賀丸いも」

■取り扱っているもの

| 品 目 | 出荷時期 | 生産量 (年間) |
|-------------|------------|-------------|
| 加賀丸いも (山の芋) | 11 月中旬～2 月 | 15 トン |



■セールスポイント

「加賀丸いも」はつくねいも群に属する塊状の山の芋です。白山連峰を仰ぐ加賀平野のごく限られた地域だけで栽培されている「加賀丸いも」は、古くから大正時代に伊勢から持ち込まれた種芋から始まったと伝えられています。昭和9年の手取川の氾濫により丸いもに適した砂壤土が堆積したことによって、独特の丸みと強い粘りの山の芋が栽培できるようになりました。

現在でもほとんどが手作業による管理なので栽培は難しく、また生産者の減少等により出荷量も限られ、一般市場にはあまり流通していませんが、粘りが自慢の「加賀丸いも」を一人でも多くの方々にご賞味していただきたいと思っております。

代表者 岡元 豊 (おかもと ゆたか)
その他 中日農業賞農林水産大臣賞受賞